

決算報告書

平成 16 年度

国立大学法人鹿児島大学

平成16年度 決算報告書

国立大学法人鹿児島大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	16,419	16,419	-	
施設整備費補助金	193	145	△ 48	(注1)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	18	55	37	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	-	-	-	
自己収入	20,402	19,883	△ 519	
授業料及入学金検定料収入	6,483	6,169	△ 314	(注3)
附属病院収入	13,652	13,323	△ 329	(注4)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	267	391	124	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入	1,621	1,686	65	(注6)
長期借入金収入	790	790	-	
計	39,443	38,979	△ 464	
支出				
業務費	35,479	33,687	△ 1,792	(注7)
教育研究経費	22,368	20,574	△ 1,794	
診療経費	12,310	12,295	△ 15	
一般管理費	801	817	16	
施設整備費	983	935	△ 48	(注8)
船舶建造費	-	-	-	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,621	1,603	△ 18	(注9)
長期借入金償還金	1,360	1,397	37	(注10)
計	39,443	37,622	△ 1,821	
収入－支出	-	1,357	1,357	

○予算と決算の差異について

(注1) 台風災害復旧事業費が次年度交付となったため、予算金額に比して決算金額が48百万円少額となっています。

(注2) 補正予算により繰り上げ財源措置されたため、予算金額に比して37百万円決算金額が多額となっています。

(注3) 授業料及入学金検定料収入については、前受授業料の減等により予算金額に比して決算金額が314百万円少額となっています。

(注4) 附属病院収入については、高額手術件数の減等により予算金額に比して決算金額が329百万円少額となっています。

(注5) 雑収入については、承継剰余金、科学研究費補助金間接経費、災害保険金等により予算金額に比して124百万円決算金額が多額となっています。

(注6) 予算段階では予定していなかった寄附金の受入が増えたため、予算金額に比して65百万円決算金額が多額となっています。

(注7) 業務費については、退職手当の次年度以降清算分、PFI事業準備経費の一部次年度繰り越し、及び自己収入の減に伴い経費の節減を図ったため予算金額に比して決算金額が1,792百万円少額となっています。

(注8) 注1に示した理由により、予算金額に比して決算金額が48百万円少額となっています。

(注9) 寄附金事業を次年度に見送ったことにより、予算金額に比して決算金額が18百万円少額となっています。

(注10) 注2に示した理由により、予算金額に比して37百万円決算金額が多額となっています。